

# 容器承認書

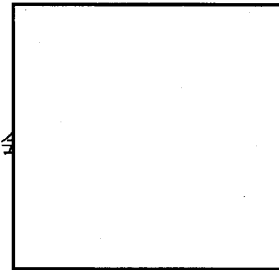
原規規発第 2012251 号

令和 2 年 12 月 25 日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

理事長 児玉 敏雄 殿

原子力規制委員会



核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）第 59 条第 3 項及び核燃料物質等の工場又は事業所の外における運搬に関する規則（昭和 53 年総理府令第 57 号）第 21 条第 1 項の規定に基づき、令和 2 年 7 月 17 日付け令 02 原機（環保）003（令和 2 年 12 月 16 日付け令 02 原機（環保）008 をもって一部補正）をもって申請のあった輸送容器については、同法第 59 条第 1 項に規定する技術上の基準のうち容器に関する基準に適合していると認められるので、同法第 59 条第 3 項の規定に基づき、下記のとおり承認します。

## 記

1. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名

名称 : 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

住所 : 茨城県那珂郡東海村大字舟石川 7 6 5 番地 1

代表者 : 理事長 児玉 敏雄

2. 輸送容器の名称 : 型

3. 輸送容器の外形寸法及び重量

(1) 外形寸法

外 径 : 約  cm

高 さ : 約  cm

(2) 輸送容器重量 : 約  kg

(3) 核燃料輸送物の総重量 : 最大  kg

(4) 核燃料輸送物の外観 : 添付図のとおり

詳細形状は、本核燃料輸送物の核燃料輸送物設計変更承認申請書（令和元年 5 月 13 日付け令 01 原機(環境)001（令和元年 9 月 20 日付け令 01 原機(環境)013 及び令和元年 11 月 22 日付け令 01 原機(環境)015 をもって一部補正）に係る別紙の（イ）一第 C. 1 図から（イ）一第 D. 4 図までに示されている。

(5) 輸送容器の主要材料

ドラムアセンブリ : ステンレス鋼、キャストブル耐火物、中性子吸収材

収納容器 : ステンレス鋼

4. 核燃料輸送物の種類

(1) 核燃料輸送物の種類 : BU型核分裂性輸送物

(2) 輸送制限個数 : 25 個（照射試験用  ウラン収納時）  
なし（臨界装置用ウランアルミニウム合金収納時）

(3) 配列方法 : 任意

(4) 臨界安全指数 : 2.0（照射試験用  ウラン収納時）  
0.0（臨界装置用ウランアルミニウム合金収納時）

5. 収納する核燃料物質等の種類、性状、重量及び放射能の量

添付表 1 及び 2 のとおり

6. 承認容器登録番号

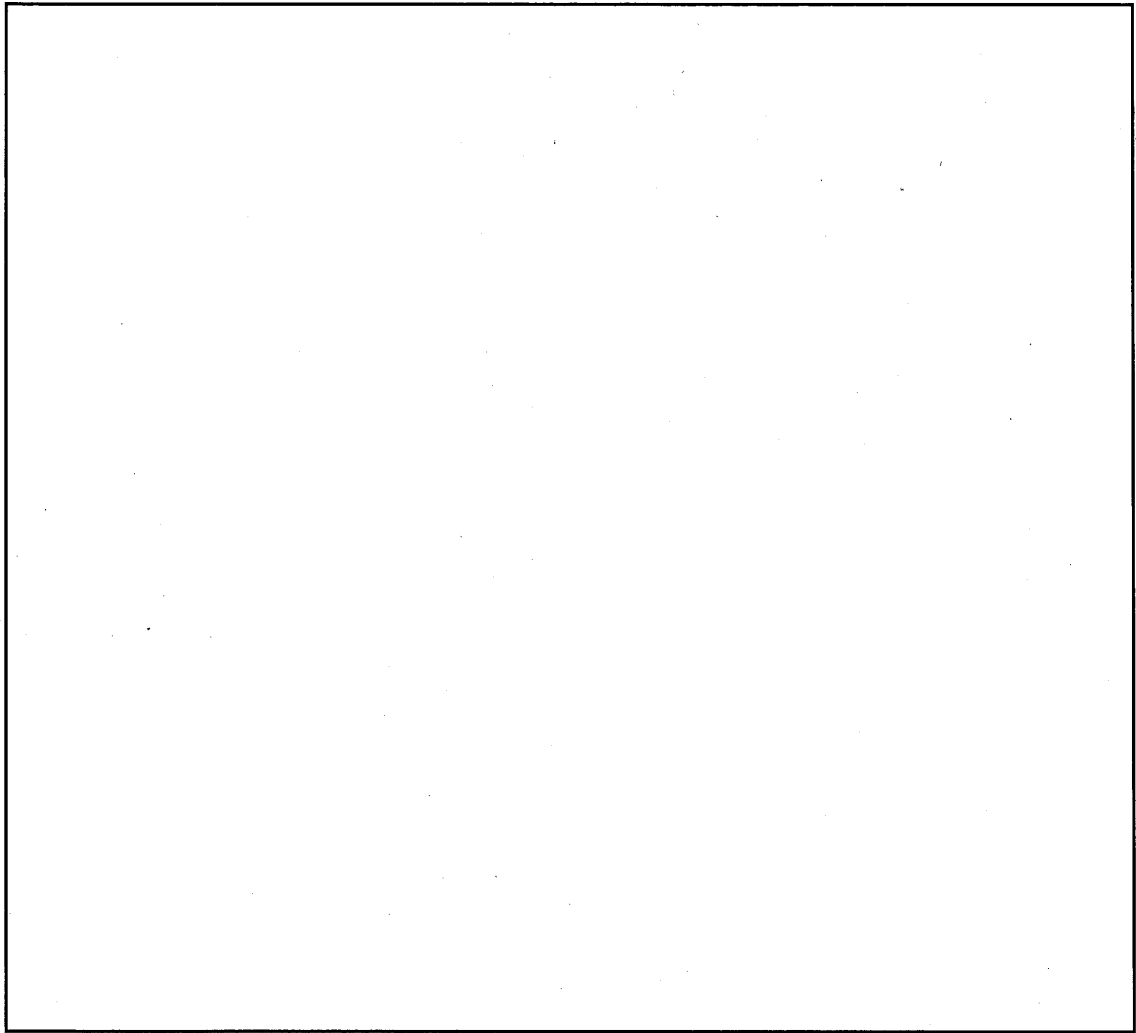
	承認容器登録番号	容器製造番号
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

7. 承認容器として使用する期間

令和2年12月25日から令和7年3月17日まで

8. 輸送容器の保守及び核燃料輸送物の取扱いに関する事項

本核燃料輸送物の核燃料輸送物設計承認書（令和2年3月18日付け原規規発第2003112号）の9. に示す輸送容器の保守及び核燃料輸送物の取扱いに関する事項を遵守して実施すること。



添付図  型核燃料輸送物外観図

添付表 1 収納する核燃料物質等の種類、性状、重量及び放射能の量（その1）

種類		照射試験用 <input type="checkbox"/> ウラン	
性状		<input type="text"/>	
輸送物1基当たりの仕様	重量	収納物 <sup>※1</sup>	<input type="text"/> kg 以下
		<sup>235</sup> U	<input type="text"/> kg 以下
	放射能の量	総量	<input type="text"/> Bq 以下
		主要な核種	<sup>235</sup> U <input type="text"/> Bq 以下
	濃縮度		<input type="text"/> wt% を超え、 <input type="text"/> wt% 以下
	<input type="text"/> 収納数 <sup>※2</sup>		240 枚以下/輸送容器 80 枚以下/収納缶
	発熱量		5 W 以下
型式		<input type="text"/>	
寸法		<input type="text"/> (mm)	<input type="text"/> (mm)
<input type="text"/> 重量		<input type="text"/> g 以下	<input type="text"/> g 以下
燃焼度		<input type="text"/>	
冷却日数		<input type="text"/>	

※1：燃料、収納缶、缶スペーサー及び緩衝材等

※2： (mm) 燃料は  (mm) 燃料を実験のため 8 分割したものであるため、 (mm) 燃料 8 枚を  1 枚として扱う。

※3：極低出力炉（0～2 kW）の高速炉臨界実験装置（FCA）で使用した燃料のため。

添付表 2 収納する核燃料物質等の種類、性状、重量及び放射能の量 (その2)

種類		臨界装置用ウランアルミニウム合金	
性状		固体 (金属)	
輸送物 1 基当たりの仕様	重量	収納物 <sup>※1</sup>	□ kg 以下
		<sup>235</sup> U	□ kg 以下
	放射能の量	総量	□ Bq 以下
		主要な核種	<sup>235</sup> U □ Bq 以下
	濃縮度		□ wt% を超え、□ wt% 以下
	燃料体収納数		□ 体
	発熱量		5 W 以下
型式		□	
寸法		□ (mm) <sup>※2</sup>	
燃料体重量		□ kg 以下	
燃焼度		□	
冷却日数		□	

※1 : 燃料、収納缶及び緩衝材等

※2 : □ の □ であり、□ (mm)、□ (mm)、□ (mm) である。また、□ の □ は □ の □ (mm)、□ (mm) で構成されている。

※3 : 極低出力炉 (0~1 kW) の重水臨界実験装置 (DCA) で使用した燃料のため。